

コース概要

1	コース名	はじめての日本語
2	目標 (できるようになること)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活を送るうえで必要最低限の日本語を身につける。</li> <li>・周囲の日本人と簡単なコミュニケーションがとれる。</li> </ul>
3	受講対象者	<p>日本語学習経験がないビジネスパーソン、帯同家族など ※英語が理解できる方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事で日本語は特に必要ないが、日本語に親しんでほしい。</li> <li>・日本での生活がしやすくなるように、少し日本語を学ばせたい。</li> </ul>
4	期間	約2.5か月（週2時間の場合）
5	受講時間	全20時間
6	受講人数	1～3名
7	クラス形態	遠隔(オンライン)
8	学習内容	<p>①挨拶、数字、身の回りの物や施設の言葉を学ぶ</p> <p>日常生活でよく使用する挨拶表現、値段・時間・数量を伝えるための数字、買い物や食事の場面で用いる名詞などを身につける。</p> <p>②モデル会話を使った練習</p> <p>日常生活で遭遇するであろう場面での会話を題材に、必要不可欠な文型や表現を学習する。スムーズに言えるように練習を行う。覚えて言えるようになる表現と聞いてわかればよい表現を分け、効率的に身につける。</p> <p>③自分のことを言えるようにするための応用練習</p> <p>自分のこと伝えたり、自分がやりたいことを達成したりできるように、会話練習を行う。①②で学習したことから、適切な表現を選択でき、コミュニケーションがとれるようにする。</p> <p>④復習／学習ツールの紹介</p> <p>学習した内容を定着させるために、復習の時間を設け、会話や言葉の確認を行う。また、今後、学習者自身が継続して学習していくための学習ツール(アプリやウェブサイト等)を紹介する。</p>
9	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能力チェックシート(コース開始時・コース終了時の自己評価)</li> <li>・最終評価(講師によるコメント)</li> </ul>
10	使用教材	『NIHONGO Breakthrough - From survival to communication in Japanese』(アスク)
11	その他	・文字(ひらがな・カタカナ)の学習はこのコースには含まれていません。文字学習の経験がない場合は、ローマ字で授業を行います。